

# RN222

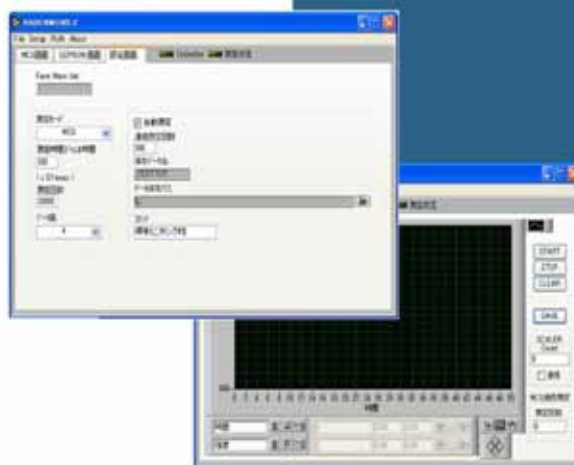
## 環境モニタリング装置



RN222 モニタリング装置は低価格ですが、  
本格的な放射線モニタリング測定が可能な装置です。

USB 接続 MCS 装置・タイマースケラ兼用

自然放射線（ラドンなど）の測定、原子力施設で  
試験的な線量測定モニタリング、加速器や原子炉  
において実験・作業中のエリアモニタ、検出器の  
試験など、様々な用途にご利用ください。



TEL 029-821-6051 (代表)  
FAX 029-821-6054  
E-mail nonaka@labo-eq.co.jp  
〒300-0034 茨城県土浦市港町 1-7-3



■主な仕様

- 測定モード 連続 MCS 測定、EEPROM-MCS 測定、タイマースケラモード
- 入力信号 TTL パルス入力 (保護回路により、5V 以上の電圧でも動作)
- 最大計数率 最大 10MHz
- 計数容量 連続 MCS 測定は 32bit 整数、そのほかは 16bit
- Dwell time 1 回 (ch) の測定時間は 0.1 秒～ 6553 秒
- 測定時間 制限なし (パソコン側のハードディスクの容量に依存する)
- 制御方法 本体ボタン操作、 USB コントロール

■操作ボタン

データを設定する場合

- MENU ボタンで操作する項目を選択
- DOWN と UP ボタンで選択項目の設定値を増減します
- SET ボタンで表示した内容をセットします

内容を表示する場合

- MENU ボタンで表示内容を切り替えます

測定をする場合

- 測定実行メニューを表示して SET ボタンを押します

■ソフトウェア

- LabVIEW を利用した専用ソフト (Vi の公開)

■命令一覧

名前	記述	引数・解説
測定モード指定	\$T[CR] \$M[CR] \$E[CR]	タイマースケラ測定 MCS 測定 EEPROM 保存型 MCS
Dwelltime	\$W123[CR]	時間は 100msec 単位で 最大の場合 6553.5 秒になります。
データサイズ	\$2[CR] \$4[CR]	ビットの指定
X 軸サイズ	\$N10000[CR]	最大 65535 回測定
測定開始	\$G[CR]	指定した測定を開始します。
測定停止	\$K[CR]	測定を中止します。
状態検査	\$Q[CR]	状態を調べます
タイマー値読出	\$C[CR]	タイマースケラの値
MCS データ	\$R9[CR]	n は 1 から 8 の読出しデータ数を指定
EEPROM データ	\$P[CR]	本体 EEPROM データ読み出し
バージョン	\$#[CR]	バージョン番号を読み出します



RN222 卓上型 (USB 接続 MCS 装置)  
(W210 D160 H65 1060g)  
も販売しております。



TEL 029-821-6051 (代表)  
FAX 029-821-6054  
E-mail nonaka@labo-eq.co.jp  
〒300-0034 茨城県土浦市港町 1-7-3